

セム、スウェーデンで圧勝。スカルディーナもユースクラスで勝利。



ホーム GP となったファンティック・ファクトリーレーシングのアクセル=セムの走りをだれも止めることができない。スウェーデン GP ではジュニア、および J2 クラスでのダブル・ウィンを飾り、チャンピオンシップでのリードもさらに手堅いものとした。表彰台にはチームメイトのケビン=クリスティアーノも共に上っている。ユースクラスでは、ピエトロ=スカルディーナがスーパーテストで 125 cc クラス最速ラップを刻み、Day2 では勝利に輝いた。

2025 年 FIM 世界選手権エンデューロ GP は 5 月 23-24 日の週末、スウェーデンで第 3 戦を迎えた。ここは素晴らしい運営と、テクニカルなコース作りで知られている。スカンジナビア特有の土をものとしたファンティック・ライダーたちは、いずれも輝かしい成績を記録した。天候に恵まれたのは土曜日だけで、他は寒くまた降雨に見舞われた週末、にもかかわらず多くの観客がコースに詰めかけ、スウェーデンでのエンデューロ人気の高さを印象付けた。

地元のモトクラブ FMCK が手掛けたコースは、1 周 60 km ものループを 3 ラップするもので、土曜日にはさらにエンデューロテストが別に用意されている。合計 18 ものスペシャルテストに加え、金曜夕方にはスピードを競うスーパーテストも行われる一大イベントなのだ。ルートはパドックのすぐ外側から始まる 5.5 km の、スウェーデンらしい木の根や岩が露出するエンデューロテストから始まり、続くスキー・ゲレンデを使う 3.5 km のクロステストはスピードや技術を競い合う。最後には 1.9 km の極めて滑りやすく露出した木の根や湿った斜面が続くエクストリーム・テストで締めくくられる。

地元の熱狂的なファンの声援を受け、アクセル＝セムは 2 日間のレースを完全に支配。圧倒的な強さでジュニアクラスと、ジュニア 2 クラスの双方でダブル・ビクトリーを飾った。ファンティック XEF310 を手足の様に操り、土曜日の 10 区間のスペシャルテストのうち 8 区間でトップタイムを記録。日曜日にもその勢いは衰えず、前半 6 区間で最速ラップを刻んで後続との差を圧倒的なものとしたのである。

ケビン＝クリスティーノもまた、ファンティック XE300 を操って手堅いパフォーマンスを披露した。J2 では 3 位を 2 つ、ジュニアでは 3 位と 5 位に入賞したのである。だが総合での表彰台は日曜日の最後、わずかなペナルティによってケビンの手から零れ落ちてしまった。

ユースクラスでは、ピエトロ＝スカルディーナが圧巻の走りを魅せ、Day1 では 2 位、Day2 では 1 位を確保。ファンティック XE125 を駆り、この週末の幕開けとなる金曜日のスーパーテストでベストタイムを刻んだスカルディーナはその勢いをレースにも持ち込み、日曜日の Day2 では 9 区間のスペシャルテストのうち 5 区間でトップを記録する圧倒的なスキルとスピードを見せたのである。



同じくホームグラウンドとなったアルビン＝ノルビンもまた、そのテクニックとスピードを見せつけた一人となった。手堅く総合 10 位圏内を走り、クラス順位では表彰台を巡って激しく争ったのだ。Day1 で 6 位を収めたノルビンは Day2 では E2 クラスの 5 位に入賞。エンデューロ GP 総合では両日ともに 10 位に入賞したのである。E1 クラスではジェド＝エッチェルズが Day1 で 5 位に、Day2 では 6 位に入賞した。



スウェーデン・ラウンドを終え、エンデューロ世界選手権は夏休みに入る。
次戦は第 4 戦として、8 月 1-3 日にウェールズレイダーで開催される予定だ。

アクセル＝セム：まず、この週末全力で僕を支えてくれたファンに感謝を伝えたい。もちろん、僕のチームクルーにも。ホーム GP での勝利はやはり特別なものだ。おまけにダブル・ウィンだからね。チャンピオンシップでのリードを広げることができたよ。

ピエトロ＝スカルディーナ：金曜日のスーパーテストでのトップタイムから始まったこの週末はなかなか良かったと思うね。レースでも 2-1 だったし、とりわけ日曜日の勝利は特別なものになったよ。

ケビン＝クリスティーノ：個々の斜面は、イタリアやほかの GP とは全然違っていて、とても難しかった。ペナルティを食らったのは残念だったけど、全体としては自分のパフォーマンスとスピードには満足しているよ。

アルビン=ノルビン：ホーム・サポートはちょっと想像できないほど素晴らしいものだったね。でも自分の走りには100%満足とは言えないな。せっかくこれだけのサポートを受けていたんだから、もうちょっといい結果を出したかったよ。でもまあ、全体としては悪くなかったと受け入れよう。マシンの調子は良かったんだけど、特に日曜日のスペシャルテスト、最後の2つで余計なミスをしてしまったのが響いたね。

